



学校便りおおかわ

奄美市立大川小・中学校
平成二十八年度 最終号

第六十九回卒業式

三月十四日（火）に第六十九回卒業式が挙行されました。小学生七名、中学生九名の卒業生でした。来賓の方々をはじめ、多くの保護者の御出席をいただき、子どもたちの晴れの門出を祝福してくださいました。ありがとうございます。

勉学 協力 根性

お別れ遠足

三月九日（木）に、全校でお別れ遠足に行きました。笠利地区のあやまる岬公園園まで行きました。風が強く肌寒い感じがしましたが、小中別々のレクリエーションをしているうちに、体も暖まりました。また、合同でレクリエーションや六年生、中学三年生への感謝の言葉を発表したり歌を歌ったり、記念のカードを渡したりしました。とても楽しい遠足でした。



お世話になりました

平成二十九年度の教職員定期人事異動で、五名の先生方が転退職されました。長い先生で五年、短い先生で一年という期間でした。それぞれの先生方が、保護者や地域の皆様にお世話になりましたと申しております。

職名	氏名	赴任先等
教頭	上原 一宏	出水市立野田中学校 教頭
教諭	尾村 泰裕	マレーシア ジョホール日本人学校 (鹿屋市立第一鹿屋中学校) 教諭
技師	都 昌子	奄美市立朝日小学校 給食技師
支援員	池田 伸枝	期限満了につき退職
校務員	前田 静代	期限満了につき退職

シマグチ・シマ唄の学習を進めます

校長 前野 俊浩

おかげをもちまして今年度も無事に、元気な子供たちのあふれる笑顔で終えようとしています。これも保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございます。

さて、本校では、今年度から土曜授業でシマグチ・シマ唄の学習に取り組んできました。奄美のシマグチは子供たちだけでなく、親の世代も含めて日常的な会話で使われることもなく、ユネスコにより消滅の危機にある言語であると認定されるほどの方言です。本校では、こういった状況のシマグチを継承する大切さについて実感し、シマグチ・シマ唄の文化に奄美としての誇りをもった子供たちを育てたいと考えています。私も学校職員もシマグチを流暢に話すことができませんが、地域の皆様の協力を得て、学習を進めてまいります。

奄美の美しい自然や豊かな文化をシマグチで語ったり、シマ唄を歌って表現したりする子供たちが育って欲しいと願っています。そんな姿を追い求めて、来年度も土曜授業の日には地域の方々からシマグチやシマ唄を学ぶ機会を設けていきます。

5月からはじまる土曜授業の日、地域の皆様もぜひ子供たちと一緒にシマグチの学習に取り組んでみませんか。

4月行事

日	曜	行事名
5	水	入学式準備 13:30~
6	木	新任式・始業式 入学式 11:00~
10	月	いじめ問題を考える週間~14日
11	火	歓迎球技大会(中)⑤⑥
13	水	1年生を迎える会(小)③ 標準学力検査(中)~13日
14	金	家庭訪問予備日(小)
15	土	青少年健全育成の日
16	日	家庭の日、市民清掃の日
18	火	全国学力・学習状況調査 (小6,中1)
19	水	A校時4時間授業~21日 家庭訪問(小:朝戸長子) (中:小湊)
20	木	家庭訪問(西田,西仲勝,前勝) 検尿回収~21日
21	水	家庭訪問(朝戸,伊津部勝)
22	土	市中体連ソフトテニス団体 PTA歓迎会
29	土	市中体連野球~30日